

里親制度のご案内

温かい家庭を子どもたちに

「里親」とは、親の病気や離婚などさまざまな事情によって、温かい家庭のぬくもりを求めている子どもを家庭に迎え入れ、愛情とまごころをこめて養育してくださる方のことです。

道の「里親制度」では、児童福祉法に基づいて、里親となることを希望する方に子どもの養育をお願いしています。

里親になるには、子どもが好んで健康な明るい家庭であれば、ごなたでも申し込むことができます。

養育を委託する期間は、短期間から数年間となっております。

里親になりたいと希望する方は家族全員で話し合いの上、お近くの児童相談所にご相談ください。

お困りではありませんか？ くらしの豆知識 ⑤

◆契約トラブル注意報！ 「多様化するワンクリック請求」

【こんなことはありませんか？】

アダルト動画等のリンクをたどって複数のサイトに異動するうち、「有料サイトへの登録が完了したので代金を支払ってください」と請求されるのが「ワンクリック請求」です。



入口となるサイトは占いサイト、ゲームサイト、アニメサイト、小説サイトなどさまざまです。最初に見たサイトが無料でも、最終的にはまったく別の有料サイトに誘導されます。

【被害に遭わないために】

ワンクリック請求であれば法的に契約不成立と主張できるケースがあるので、慌てて支払ったり連絡しないようにしましょう。

消費生活で困ったときは、すぐに消費者センターへ相談してください。

稚内市消費者センター

中央4丁目16番2号
(保健福祉センター2階)
☎ 23 - 4133
平日10時～16時

里親になったら

子どもの養育をお願いしている間は、子どもの養育費として、里親手当、生活費、学校教育費、医療費などが支給されます。

里親手当等の支給 (平成26年度の場合)

里親手当	養育里親	72,000円 (月額)
	専門里親	123,000円 (月額)
	養子縁組希望里親・親族里親	0円
生活費	乳児	56,440円 (月額)
	乳児以外	48,950円 (月額)



何か困ったことがあれば児童相談所の職員がいつでも相談にのります。

都合により、一時的に休むことが可能です。また、里親同士お互いに助け合えるようなサポート体制になっていきます。

受け付け・問い合わせ先

- 北海道旭川児童相談所稚内分室
- ☎ 32 - 6171
- 市子ども課子育てグループ
- ☎ 23 - 6529

市立病院 だより ⑱



院長 くにえだ やすゆき 國枝 保幸

都会の病院と地方病院とでは事情が異なる

前回、「誤診率」が25%程度とお話ししましたが、この「誤診率」を医療を受ける患者側の「不満足度」と考え、お話しします。

患者側からみた場合、一人の医者あるいは一つの病院にかかっている患者の7〜8割は提供されている医療に満足しており、そのまま通院を続けることとなります。

しかし一方、2〜3割の方は現在受けている医療に不満を抱いており、結果、より良い医療を求めてほかの病院あるいは医師の診療

を受けたいと考えるわけですが。

都会にはいくつも病院がありますから、例えばA病院に不満を感じている患者は、B病院へ通院先を変更、上手く診てもらえれば満足しB病院に継続通院することになります。

こんなことが都会の病院では普通に起こっているのだと思います。

一方、稚内では、市立稚内病院に不満を感じている2〜3割の患者は、旭川や札幌の病院に出かけて行き、そこで満足な医療を受けると地元に戻ってきて、「やっぱり市立病院はだめだねえ」という話になるわけです。



良い話よりも悪評判の方が衆人の興味を惹くわけで、瞬間にこの狭い街にいろいろな噂話が広がり、深く根を降ろし、市立稚内病院に対する医療不信は永遠に払拭されること

はないのです。

残念ながら、これは地方病院の宿命とも言えます。

「不満足な医療」に感じてしまっ、さまざまなケース

25%の誤診があったとして、患者にとって不満足な医療が提供されるかという点と必ずしもそうではありません。

治療手段がその病態に合っていれば患者は満足な治療を受けることとなります。

また正確に診断がなされて適切な治療が行われていても症状が思うように改善しなければ、患者は当然不満を感じます。

このような医療の実例をお話するときにありませんし、これが患者と医療者の間にまたがる「溝」なのです。

この「溝」を埋めるものは医療者と患者との人間関係・信頼関係をいかに構築するかにかかっています。(次号に続く)

問い合わせ先

市立稚内病院庶務課
☎ 23 - 2771